

北見武道通信

ニュースレター 【柔道情報】

中学校体育授業での武道必修始まる

中学校での武道必修化が平成 24 年度完全実施となり、北見市は既に柔道や剣道など武道を体育に取り入れている中学校があり、その季節となりました。今年度より担当教員と地域武道指導者(外部講師)との連携を図り安全で質の良い授業を目指す、中学校体育授業(武道)サポート事業がスタートしました。初めて地域外部指導者と担当教諭が連携して 10 月 26 日に授業を行った東相内中学校小林次郎校長は、「初めて武道に触れる子供達にとって、地域の武道専門指導者から直接指導を受けられることは、とっても新鮮に感じられることだと思います。」と授業を観た感想を述べてくれました。



【弓道情報】

— 第 50 回読売新聞優勝旗争奪全道弓道大会 —

平成 23 年 10 月 16 日、標記大会が留辺蘂弓道館で開催されました。参加人数：中学生男子 19 名、中学女子 25 名、高校男子 101 名、高校女子 104 名、大学 17 名、一般 99 名、合計 365 名。成績：団体 中学の部 男子優勝 美幌中学 A、女子優勝 美幌中学 A、高校の部 男子優勝 留辺蘂高校 A、女子優勝 北見商業 A、大学優勝 北見工大 B、一般優勝 北見 K(南、川戸、細川)：個人 中学男子優勝 横山(美幌 A)、中学女子優勝 宮本(美幌 A)、高校男子優勝 土門(北見工業 A)、高校女子優勝 高橋(遠軽 D) 大学優勝 沢目(北見工大 D)、四段以下優勝 中西(北見 D)、五段以上優勝 橋場(北見 D)、70 歳以上優勝 黒田(留辺蘂 A) 大会は、道立体育館の修理工事の為、例年より時期的に少し早くなり、参加人員が少し少なめですが北見市弓道会員、留辺蘂弓道会員の相互の協力と地元高校生、大学生の協力により、無事 50 回記念大会を終了いたしました。

【第 16 回北見市総合武道祭レポート】②居合道

第 2 回は北見居合同連盟の佐藤英雄さんにコメントを頂きました。「ある時、若い女性から居合をやって見たいとの問い合わせがあり、動機を聞いてみたところ TV で居合を見てかっこいいと言う理由でした。習い事を始める場合の動機は人様々ですが、この女性の話を聞いているうち、番組で紹介された事が直に出来るものと思えば、基礎から始める事は全く考えていなかった様でした。居合については「抜く手も見ずに抜刀する」と言った事が一般的な認識だと思いますが、稽古ではあくまでも礼節の所作と技の基本動作に重点が注がれています。霊器と云われている日本刀に対する「刀礼」から始めるのもその表れです。演武もゆっくりと基本の動作を紹介致しました。その様な事があったので、今回演武させてもらうに当たっては「礼で始まり礼で終わる」武道の精神と基本の大切さを感じ取って頂ければと思いながら演武いたしました。」



【事務局情報】 武道館の早期建設を願って シリーズ今月の募金美人

武道館建設の活動当初から、武道祭において、手作り陶芸品のバザーなどご協力をいただいている坪井洋子さん「北見市に武道館が出来ると聞いてとても喜んでいますが、わずかなことしか出来ませんが、武道館が現実になると聞いてとても嬉しいです。すばらしい武道館が出来ることを祈っています。」と笑顔で募金してくれました。

